

目で見える母性看護 第2版



妊娠期から分娩期にかけて、妊婦とその家族には様々な支援が行われます。この番組では、正常妊娠の妊婦を例に、各時期にどのような妊婦健康診査や保健指導が行われているのかを紹介し、第2版では、現在の妊娠・妊婦の状況に合わせて疾患の解説や保健指導の内容を追加し、CGもリニューアルし、よりわかりやすくなりました。実習の事前学習として、また、事例学習用の教材としてぜひご活用ください。

NEW

● DVD全6巻 ■ 各巻価格 **¥28,000** (本体価)+税
 ■ セット価格 **¥168,000** (本体価)+税

■ 原案監修：齋藤 いずみ 神戸大学大学院 保健学研究科 教授
 笹木 葉子 名古屋大学 保健福祉学部 教授



目で見える母性看護 サンプルムービーはコチラから！

VOL.1 妊婦健康診査と保健指導 妊娠初期 28分

妊娠の徴候が現れ、夫とともに病院を受診した妊婦の事例です。妊娠の診断、妊娠初期に行われる妊婦健康診査や検査、保健指導、妊娠に関する公的な支援や法律について解説しています。第2版では新たに検査の目的や各疾患の診断基準などの情報を追加しています。

VOL.2 妊婦健康診査と保健指導 妊娠中期 31分

妊娠26週の妊婦の事例です。妊娠中期に行われる妊婦健康診査、男女雇用機会均等法、妊娠高血圧症候群、妊婦の体重増加の過不足への栄養指導について解説しています。体重増加過剰例での栄養指導には、妊婦にもわかりやすい食事バランスガイドを使用しています。第2版では近年特に重要である、妊娠高血圧症候群の概要や診断基準、また体重の増加が不足している妊婦への栄養指導を追加しています。

VOL.3 妊婦健康診査と保健指導 妊娠後期 33分

妊娠36週をむかえた妊婦の事例です。妊娠後期に行われる妊婦健康診査、レオポルド触診法、胎児心音の聴診、腹囲・子宮底長の計測、ノンストレステスト(NST)、分娩前後の準備への保健指導について解説しています。第2版の腹部の診察、ノンストレステストは、実際の妊婦の映像を使用し、妊婦健康診査の様子をより具体的にイメージできるようにしています。

VOL.4 分娩経過のアセスメントと看護 入院時の健康診査 32分

早朝から規則的な陣痛が開始し始めた妊娠39週の産婦の事例です。陣痛開始時の医療機関への電話連絡、入院時健康診査(胎児心音の聴取、レオポルド触診法、基本的ニードの充足状況の確認など)について解説しています。第2版では、近年医療機関でもよく行われているパースプランについて追加しています。

VOL.5 分娩経過のアセスメントと看護 分娩進行の観察とサポーティブケア 40分

出産のために医療機関に入院した妊娠39週の産婦の事例です。陣痛発作の観察、産痛部位の観察、産痛の緩和法、胎児心拍数モニタリング(一過性頻脈、一過性徐脈)、分娩の進行状況のアセスメント、産婦と家族へのサポーティブケアについて解説しています。第2版では、胎児心拍数モニタリングについて、判読や各一過性徐脈のパターンをより詳しく解説しています。
 ・学術協力：山崎 峰夫 (医療法人社団純心会 パルモア病院 院長)

VOL.6 分娩経過のアセスメントと看護 分娩1~4期の看護実践 42分

陣痛開始のため医療機関に入院し、いよいよ出産を迎える妊娠39週の産婦の事例です。分娩第1期~第4期のそれぞれに必要な看護の視点、ビショップスコア、バルトグラム、胎児の回旋、胎児娩出後の母子へのケアなどについて解説しています。

©2017 ~ ©2018



目で見える新生児看護



本シリーズでは、保育器に関する基礎知識、保育器内で行うケア・処置について、また新生児が胎外生活に適応するための生理機能の変化、正常・逸脱のサインについて、新生児の豊富な映像とCGによりわかりやすく解説しています。

● DVD全4巻 ■ 各巻価格 **¥28,000** (本体価)+税
 ■ セット価格 **¥112,000** (本体価)+税

VOL.1 2018改訂版 保育器内での新生児看護 35分

■ 監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授
 ■ 原案：和泉 美枝 同志社女子大学 看護学部 准教授 ■ 協力：福井愛育病院

新生児の熱産生と熱喪失の経路、保育器の目的、種類と特徴、及び保育器内での医療事故の予防について解説します。また保育器内で行われる日常ケア(おむつ交換と全身清拭)、酸素療法中のケア、光線療法中のケアについて、実施方法や注意点を説明します。

VOL.2 2018改訂版 新生児の異常とディベロップメンタルケア 35分

■ 監修：眞鍋 えみ子 同志社女子大学 看護学部 教授
 ■ 原案：和泉 美枝 同志社女子大学 看護学部 准教授 ■ 協力：福井愛育病院

早産児、低出生体重児の分類と特徴、起こり易い疾患(呼吸窮迫症候群、動脈管閉存症、脳室周囲白質軟化症、脳室内出血、新生児壊死性腸炎)について解説します。また新生児に行われる検査・処置、ディベロップメンタルケアについて説明します。

VOL.3 胎外環境への適応生理 (I) 呼吸・循環・代謝 35分

■ 原案監修：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■ 監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授
 ■ 原案協力：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部

胎外生活への適応生理として、呼吸器系では正常な呼吸、努力呼吸、チアノーゼについて、循環器系では胎児循環から新生児循環への移行、心音について、代謝系では黄疸や尿の所見、また体温調節などについて、適応機序や観察方法、アセスメントのポイントを解説します。

VOL.4 胎外環境への適応生理 (II) 消化・神経・成熟徴候・外表 28分

■ 監修・原案協力：秋月 百合 熊本大学 教育学部 准教授 ■ 監修：河野 洋子 淑徳大学 看護栄養学部 教授
 ■ 原案：菅林 直美 淑徳大学 看護栄養学部

胎外生活への適応生理として、消化器系では、哺乳反射、嘔吐、便について、神経系では、原始反射や追視などの視覚、聴覚などについて観察方法やアセスメントのポイントを解説します。また成熟のサイン、及び逸脱のサインと間違えやすい皮膚や頭部の所見についても見ていきます。

©2018・©2010